

第2号

令和6年
1月

阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業 地権者検討会

まちづくり便り



第2回役員会を開催しました

～ 地権者検討会 第2回役員会 ～

- ▶ 日時：令和5年12月21日(木) 午後7時から
- ▶ 場所：長岡京市役所 会議室8



第2回役員会の様子



地権者検討会の進め方（予定）

下記の流れで進めていくことを確認しました。

済 地権者検討会の設立総会・第1回役員会（令和5年11月10日開催）

今回

第2回役員会（令和5年12月21日開催）（対象者：役員）

まちづくりの方針①・方針②について意見交換

- 方針①：“まちのシンボルとなる”誰もが快適に利用できる駅前拠点空間の整備
- 方針②：“まちと駅をつなぐ”人を中心とした安心・安全な回遊ネットワークの形成

第3回役員会（対象者：役員）

まちづくりの方針③・方針④について意見交換

- 方針③：“多様な暮らしを支える”まちのニーズに応えた都市機能の導入
- 方針④：“まちの誇りとなる”長岡天神らしさが感じられる景観の形成

第4回役員会（対象者：役員）

「まちづくりの将来像（案）」の更新の方向性について意見交換

第5回役員会（対象者：役員）

事業範囲・事業手法・都市計画等について意見交換

検討状況の説明会①（対象者：地権者全員を想定）

役員会での検討内容の説明等

第6回役員会（対象者：役員）

『西地区整備計画（素案）』についての意見交換

検討状況の説明会②（対象者：地権者全員を想定）

『西地区整備計画（素案）』についての説明等

個別面談（対象者：地権者全員を想定）

第7回役員会（対象者：役員）

『西地区整備計画（案）』についての意見交換

地権者検討会（総会）：西地区整備計画（案）作成（対象者：会員）

『西地区整備計画(案)』をもとに事業化に向けた検討を深めていくか判断



駅前拠点空間と交通機能についての意見交換

まちづくりの方針①・方針②について、ワークショップ形式で意見交換をしました。

駅とロータリーの距離

- ・多くの人が訪れるようにイベントを催せる広場空間を確保
- ・通過点ではなく回遊性を生むように
- ・バリアフリーの観点から、車の乗降場から駅まで雨に濡れずに行ける工夫が必要
- ・駅の高架化と東口交通広場の整備の進捗に応じて段階的に整備する考え方も必要

参考になる駅やまちの事例を持ち寄って意見交換

駅前拠点空間の活用方法

- ・人が集まり語らえるベンチの設置や、キッチンカーを呼べるように
- ・駅前に公衆トイレを整備
- ・まちの魅力が感じられる駅前に
- ・バス停の場所を分かりやすくする工夫

長岡天神駅

200分の1の模型を用いて、駅とロータリーの距離や広場の大きさを比較検討

模型を用いて、場所や規模感をイメージしながら意見交換

西口交通広場や補助幹線道路

- ・現在の道路は幅員が狭く、交通量が多いため、歩行者にとって大変危険
- ・早期実現を検討すべき

■補助幹線道路の早期整備について

役員

西地区内の南北を通る道路は幅員が狭く、車も歩行者も大変危険なため、補助幹線道路だけでも先行して整備を検討できないか。

長岡京市

市としても補助幹線道路は、安全な歩行者空間の確保や緊急車両の通行のために必要な道路だと考えている。ご意見を踏まえ、来年度から道路の設計等の検討を進められるか調整したい。

○第3回役員会は2月上旬に開催予定。導入機能や駅前の景観などの考え方について意見交換します。